

# 資料館だより

平成 24 年 (2012) 通巻第 8 号

- 立屋敷丸ノ内遺跡(第 2 次)発掘調査
- 平成 23 年度事業報告
- 平成 24 年度事業予定
- 寄贈してください
- 刊行物紹介
- ギャラリー利用案内

たてやしきまるのうちいせき

## 立屋敷丸ノ内遺跡(第 2 次)発掘調査

歴史資料館では、遺跡(埋蔵文化財)の保護を担当しています。開発事業で消滅する遺跡は事前に発掘調査(記録保存)します。立屋敷の遠賀川堤防に一对の大イチョウがある付近で国土交通省による堤防補修工事が計画されました。周辺には立屋敷丸ノ内遺跡(平成 16 年福岡県教育委員会発掘調査)があり、また石棺が埋まっているとの言い伝えもあったことから、平成 23 年 11 月遺跡の有無を調べました。その結果、遺跡が見つかったので平成 24 年 1~2 月に立屋敷丸ノ内遺跡第 2 次調査として発掘調査をおこないました。せまい範囲でしたが 13~15 世紀(鎌倉~室町時代)の溝や穴、土器(中国製輸入陶磁器・常滑焼・備前焼など)が見つかり、集落関係の遺跡の一部であることがわかりました。

現在、整理中で調査成果は 2 月に報告展として紹介する予定です。



南上空からの遠景



調査区全景(西から)

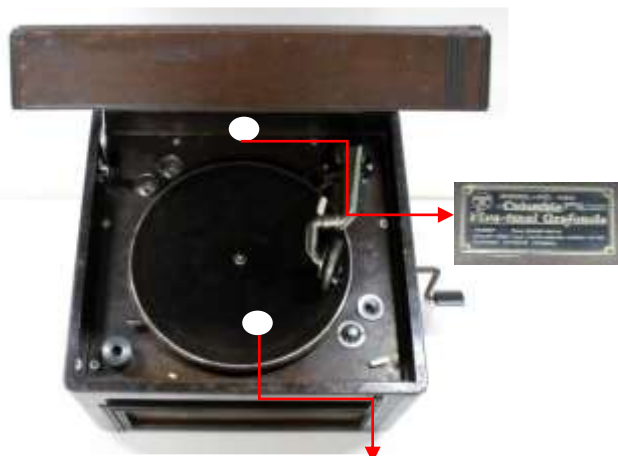


4・5 号遺構発掘途中



発掘作業のようす

## 収蔵資料紹介



この上にレコード盤を置く

この資料【蓄音機】は MODE-NO.460 Columbia Viva-tonal Gramofonola 1931(昭和6)年頃のもので、蓄音機は1877(明治10)年にエジソンが発明し、1879(明治12)年ユーイングにより日本に紹介されました。レコード盤を回転させて、録音された音声を取り出す装置です。(レコードプレイヤー)

※当資料館でレコード鑑賞会を平成25年1月中旬頃に予定しております。(広報・HPに掲載)

## 寄贈してください

歴史資料館では、昭和以前の衣食住の生活に関わる古いものを集めています。昔の道具・おもちゃ・お金・衣類・写真・音声・文書(古文書、30年以上前の雑誌・新聞・広告・教科書等)など、歴史を語る品々の寄贈をお待ちしています。その道具のエピソードや時代背景なども分かる範囲でお知らせいただくと幸いです。

なお、寄贈された資料の取り扱いについては、資料館に一任していただくことになります。

## 平成23年度事業報告

### ■ 野鳥観察会



日時 5月14日(土)、9月25日(日)  
3月10日(土)

講師 日本野鳥の会 筑豊  
梶原剛二さん

内容 図書館周辺～多賀山自然公園～遠賀川を歩きながら、双眼鏡やスコープで野鳥を観察しました。また、3月上旬図書館に設置した巣箱のうちの1つにシジュウカラの卵が8つ見つかりました。そのうち7羽が孵化し6月3日に無事巣立って行きました。

※野鳥観察会でみつけた鳥たちの紹介※

トビ・ヒバリ・シジュウカラ・ヒヨドリ・スズメ・ハチクマ・ツバメ・トバト・ウグイス・ハクセキレイ・アオサギ・カワウ・ヒドリガモ・キンクロハジロ・カンムリカイツグリ・ノスリ・カルガモ・ハシボソガラス・ハシブトガラス・ヤマガラ・キジバト・カワラヒワ・ツツドリ・エナガ・ムクドリ

※\_\_は絶滅危惧種



## ■ 中央四国八十八ヶ所展

期 間 6月11日(土)～29日(水)

来館者 2,631名

内 容 町内には、約50ヶ所の札所があります。  
由来や札所の場所、千人参りの様子など紹介しました。



## ■ 遠賀川式土器づくり

期 間 第1回土器形づくり 7月2日(土)

第2回土器焼き 7月23日(土)

講 師 太田博敏さん(岡垣町立山田小学校教諭)  
齊藤勝明さん(岡垣町立吉木小学校教諭)

内 容 弥生人になったつもりで、粘土をこねて、  
形を作り、貝殻やへらで模様を入れ、土器を乾燥させて、  
ワラと泥で土器を一昼夜かけて焼きました。



## ■ 企画展『古賀城と中世山城展』

期 間 11月3日(木)～12月4日(日)

来館者 4,764名

内 容 古賀城を中心として、遠賀郡周辺の山城や  
その当時の状況を紹介しました。



## ■ 蓄音機レコード鑑賞会

期 間 12月16日(金)・21日(水)・1月6日  
(金)・13日(金)

来館者 15名

内 容 蓄音機でレコードをかけて音楽を鑑  
賞しました。



## ■ 歴史講演会『遠賀郡の中世城郭』

日 時 2月4日(土)視聴覚ホール

講 師 中村修身さん(北部九州中近世城郭研究  
会会長)

内 容 遠賀郡周辺の中世城郭について、講師  
の先生の資料にそって講演していただき、また地名  
の意味やその当時の環境などもお話していただきま  
した。



## 刊行物紹介

歴史資料館では、水巻町に関する書籍を事務室で販売しています。  
あなたの町を再発見してみませんか！！

## 平成24年度事業予定

日時・内容など変更になることがありますので、事前にご確認下さい。

### ■ 野鳥観察(図書館周辺)

人数 15名(事前申込・応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

期日 第1回 5月12日(土) 9:30~12:00

第2回 9月中旬 9:30~12:00

第3回 3月上旬 9:30~12:00

### ■ 郷土史家『柴田貞志展』

期日 6月12日(火)~7月1日(日)

内容 郷土史家柴田貞志さんの業績を、所蔵資料と共に振り返ります。

### ■ 夏休み自由研究支援(内容未定)

人数 15名(事前申込・応募多数の場合は抽選)

参加費 未定

期日 8月下旬

### ■ 企画展『千田梅二・うえだひろし二人展』(仮題)

期日 11月10日(土)~12月24日(月)

内容 炭坑の版画家うえだひろしの追悼作品展  
田川市美術館と同時開催  
期間中にバスツアーを実施します。

### ■ 歴史講演会「遠賀郡の歴史について」(未定)

期日 2月上旬

内容 未定

## ギャラリー利用案内

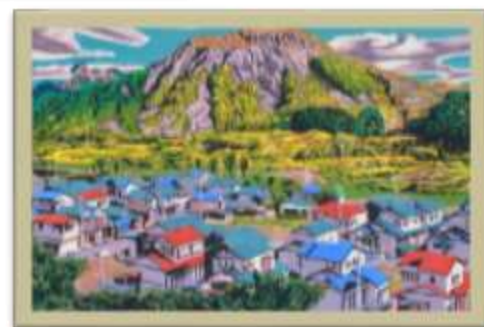
歴史資料館の企画展示室は、町民ギャラリーとして、営利目的や宗教活動・政治活動・管理運営上支障がある場合などを除き、町内の方々に発表の場として無料で貸し出しています。

ご利用希望日の月を含む3ヵ月前から2週間前までに資料館事務室へお申し出下さい。

町民ギャラリーの利用状況は、水巻町ホームページでも公開していますので、空き状況をご確認下さい。



解体 1970年



秋のボタ山 1983年

## 水巻町歴史資料館

807-0012 水巻町古賀三丁目18番1号

Tel 093-201-0999 Fax 093-201-0995

<http://museum.town.mizumaki.lg.jp/>